

東京・斑鳩リレーセミナー

聖徳太子と法隆寺



奈良県斑鳩町にある「法隆寺」は世界最古の木造建造物であり、日本の世界文化遺産登録の第1号となつてから今年で30周年を迎えます。また、2023年は、聖徳太子が誕生されてから1450年を迎える節目の年であり、この度、法隆寺や斑鳩という場所の歴史的価値、それを守り継いできた人々の思いなどについて、分かりやすくお話します。

1 回目は、聖徳太子ゆかりの地・奈良県斑鳩町でセミナーを行い、2 回目は、神奈川県小田原市でセミナーを行います。



第1部

法 話 「聖徳太子のころ」 講師：古谷正覚（法隆寺 管長）

第2部

対 談 「宮大工と歩く斑鳩の里の古寺 ～法隆寺と法輪寺～」
講師：小川三夫（鶴工舎 棟梁）／平田政彦（斑鳩町 生涯学習課 参事）

令和5年 2月 26日

受付 / 12:30～ 開演 / 13:00▶15:00

定員 / 200名 全席自由席

※事前申込順、
定員に達し次第締切

入場無料・予約制

会場 / いかるがホール（小ホール）

奈良県生駒郡斑鳩町
興留10丁目6番43号